

cross care NEWS

vol.7

interview

社会福祉法人 幸輪福祉会
特別養護老人ホーム 芳樹園様

アワード受賞で、作戦成功です

介護課長
重松 和恵さん



また、最近は職員みんなのセミナー受講が盛んだと感じています。受講して確認試験を受けやすい環境を整えるために、まずは私が合格を目指しました。「簡単だよ」ということを示したかったんです。そして、なんと先日ゼロプロアワード2022で高得点取得者として、表彰されたんです！嬉しかったですね。合格者が増えるのと「受けてみたい」という声も増えるので、大成功です（笑）この調子で、法人全体にも広められるよう取り組んでいきます！

私の担当部署にはおよそ四〇名の利用者さんがいらつしやるのですが、出勤した日は挨拶だけでもいいので一人一言は声かけができるように心がけています。目的としては、顔を覚えていただくことです。顔を覚えていただくと「知らない人」ではなくなるので、介護がしやすくなるんです。他の部署の利用者さんにも出会うことがあれば、できる限り挨拶することを意識しています。

ゼロプロに関しては、実際に口腔ケアを行うときには、声かけを意識しています。ケア前はもちろん、特にケアの途中で声かけは大切だと感じています。少し拒否がある方にもケアをしている途中に「お口の中、きれいになつてね」と言いながら進めると、再び口を開けてくれることもあります。

和やかな雰囲気笑顔を守る

誤嚥性肺炎ゼロプロジェクトは「考え方を変えるきっかけ」になったと感じています。特にそう感じるのは、拒否のある方へ口腔ケアをしているときです。これまで、動かないようにするかたちでケアをしようという意識でしたが、いくら抑えても嫌なことは嫌なので、声かけをしながら少しずつケアする範囲を広げていくことにしました。マッサージなら受け入れてくれる方にはマッサージのみ、といったふうに。すると、拒否する方が減っていくんです。職員間で声かけの仕方を共有することもあります。

そんな私に対しても少し喧嘩腰のような利用者さんがいらつしますが、「一三日会わないと」「あなたがやらなくて寂しかったんだよ。張り合いがなくなる！」などと言ってくださったことがあります。頼られているのかもしれないと感じることができて嬉しかったですね。

利用者さんの笑顔につながるコミュニケーションをとるには、和やかな雰囲気が必要です。時にはジョークを言ったりもします。受け入れられないこともあります（笑）人間なので利用者さん同士や、職員との相性がバッチリ！というわけにはなかないかもしれません。そういうときは、仲介役になります。場を和ませることを常に心がけているんです。

介護職
大津 昌嗣さん



「観察力」で、変化を見逃さない

介護職
富松 絵里香さん



この仕事をしていて、「観察力」の重要性を日々感じています。高齢者のみなさんはどうしても身体機能が低下していくので、小さなことでも、利用者さんがなにか向上した場面に立ち会えたときの喜びって大きいんです。わずかな変化も見逃さないですね。

先日、表情や発語があまりない方の口腔ケア時に、最近むせることが多かったのでもっともより念入りにうがいをしていただいたんです。すると微笑んでくださったんです。口の中がスッキリしたことを教えてくれたようでした。嬉しかったですね。利用者さんの生活スペースに携わるこの職業ならではの喜びだと感じています。

口腔ケアに関しては、実務を通して経験を積んできた私にとって自信がない部分ではありましたが、そのときの業務でいっぱいはいったので新しい方法に変えるのには抵抗がありませんでした。戸惑いは大きかったです。職員みんなで話し合い取り入れてみると、誤嚥性肺炎の入院が減ったり「OHA」の数値が良くなったり、結果に現れたんです。やみくもに頑張るのでは、続けるのは難しいと思います。目に見える結果に結びついていることで、職員の意識が変わったのではないかと感じています。

CCD information

ゼロプロアワード 2022 のトロフィーを授与しました

先日、ゼロプロアワードにご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。

下記の部門で最優秀賞を獲得された事業所様には、トロフィーの授与をおこないました。

【トロフィー受賞施設様】

- 総合グランプリ：社会福祉法人 ふるさと様（長崎県）
- 誤嚥性肺炎予防部門 第1位：特別養護老人ホーム 初花様（福岡県）
- OHAT 部門（2021 年度平均）
 - 特別養護老人ホームの部—
第1位：特別養護老人ホーム 初花様（福岡県）
 - 有料老人ホームの部—
第1位：有料老人ホーム ラ・ナシカひたちなか様（茨城県）

社会福祉法人 福岡ケアサービス
特別養護老人ホーム 初花様



代表して、
トロフィーを2つ受賞された初花様にお渡しに伺いました。
(左：担当歯科衛生士、右：初花職員様)

これからのゼロプロへの取り組みの励みにしていただくと幸いです！

instagram のアカウントを開設しました



この度、instagram のアカウントを開設しました。
このニュースレターの作成を担当している、広報社員が運営しております。
既にフォローしてくださっている施設のみなさま、ありがとうございます。
できるかぎり毎週水曜日にひっそりと更新して参りますので、よろしければ見守ってくださいませ！



QRコード読み取りで
閲覧できます。

ー編集後記ー

暑い日が続いていますね。最近、取材のお申込みやお問合せが増えています。広報担当としては、興味津々です！いつも取材にご協力いただいておりますみなさま、誠にありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。今号も最後まで読んでいただき、ありがとうございました。

2022年7月 川谷

株式会社 クロスケアデンタル

編集担当：川谷

問い合わせ先：092-986-9600

info@crosscare-dental.jp

